帝国書院『社会科 中学生の歴史』　特色一覧
①教育基本法との対応

教育基本法第二条	特に意を用いた点や特色　※（青字）は教科書のページ	内容解説資料での特色と掲載ページ
全体	**問いを軸にした単元構成の構造化によって、「主体的・対話的で深い学び」と「指導と評価の一体化」を実現** ●章・節・各本文ページ冒頭には、学習内容を問い（**「章・節の問い」「学習課題」**）で示し、生徒自らが学習の見通しをもてるようにしている。章・節・各本文ページの末尾には課題（**「学習を振り返ろう」「確認しよう」「説明しよう」**）を設けている。問いには、**協働的に学習する場面**を設け、**「主体的・対話的で深い学び」**を実現できるようにしている。 ●学習活動では、３つの資質・能力を特に育成する場面を設けることで、学習を見取ることができ、３つの観点に基づいた**「指導と評価の一体化」**が実現できるようにしている。	おもに 特色３　p.29-40
第一号 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。	**時代像イラストや理解しやすい本文、ビジュアルな資料により、意欲的に学びに向かう態度を育成** ●大きなイラストで各時代の社会の様子を概観する特設**「タイムトラベル」**を、各時代のはじめに設け、イラストの読み解きや「歴史的な見方・考え方」を働かせる活動を通じて、当時の社会への興味・関心を高め、学びに向かう意欲を喚起できる。（p.26-27、36-37、52-53、64-65、90-91、114-115、134-135、184-185、236-237、250-251、276-277 全12テーマ） ●日本と世界のつながりが重視される時代では、特設**「世界とのつながりを考えよう」**を設け、ワイドなイラストと世界地図を通じて外国の歴史や文化に興味・関心を高め、学習に向かう意欲を喚起できる。（p.44-45、50-51、78-79、110-111、168-169、172-173 全6テーマ） ●巻頭**「歴史的な見方・考え方」**では、学習指導要領で示された「歴史的な見方・考え方」を、例を用いて紹介し、学習上での働かせ方を確認・整理できる。（巻頭８）　また、**「見方・考え方」アイコン**を「タイムトラベル」や「学習を振り返ろう」などに設け、生徒の思考力を養うことができる。（p.135、159、169など全28か所） ●全体を通して、時代の特色がわかる写真や資料を豊富に掲載し、歴史的な背景がわかる丁寧な記述にすることで、生徒が興味・関心をもって学習に取り組めるようにしている。（全編）	おもに 特色１p.5-22 およびp.49-52
第二号 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。	資料を活用する活動や思考を深める活動を通じて、自主・自律の精神をもって創造に取り組む資質を育成 ●「技能をみがく」では、資料や図表の見方といった基礎的・基本的な技能に加え、調査の方法や多面的・多角的に分析する力を習得できる。（p11、157、205など全14か所） ●巻頭９「考えを整理する方法～思考ツールを活用しよう～」では、学習で有用な思考ツールを紹介している。特設「アクティビティに挑戦」のパフォーマンス課題や「学習を振り返ろう」の単元のまとめの活動では、思考ツールを多用しており、実際の学習活動を通じて、考えを深めることができる。（巻頭９、p.204、159など） ●「人物コラム」では、歴史上の人物たちの主体的な取り組みや、当時の社会的課題へのアプローチを学ぶことによって、自主・自律の精神を養うことができる。（p.197、249、297など全49か所） ●インクルーシブ教育に配慮し、誰でも読み取りやすい書体（ユニバーサルデザインフォント）や色調を導入することで、さまざまな特性をもつ生徒の価値を尊重して、その能力を伸ばせるようにしている。（全編） ●二次元コードを随所に設置し、授業以外においても生徒が自主的に活用できる。（巻頭６、裏表紙など全64か所）	おもに 特色２p.23-28 特色３p.29-40 特色５p.45-48 およびp.49-52 p.57-58
第三号 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。	資料をもとにして議論を行う活動や現代社会の諸課題を考察する活動を通じて、社会参画に向けた態度と資質を育成 ●パフォーマンス課題を設定したアクティブ・ラーニング型の授業を行える「アクティビティに挑戦」では、各種資料をもとにした対話的な学習を通じて、「主体的・対話的で深い学び」を実現できるようにしている。特に近代以降では、当時の社会で見られた課題について、さまざまな資料や意見を比較・選択する活動を通して、社会の多様性を理解するとともに、自他の敬愛と協力を重んじる公共の精神に基づく正義感や責任感を養える。（p.34-35、76-77、156-157、204-205、248-249 全５か所） ●「学習を振り返ろう」で「『これからの社会を構想しよう』への準備」を設け、各時代の特色と現代社会の諸課題を関連付ける活動ができる。（p.62、104、160、226、274、306 全６か所）　また、最終単元「これからの社会を構想しよう」では、これらの活動を整理した上で現代社会の諸課題について解決策を考えることで、歴史的な背景を踏まえた、社会参画への態度を養える。（p.307-309）	おもに 特色３p.29-40 特色４p.41-44
第四号 生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。	**人権や環境・エネルギー、防災などに関する過去の取り組みについて豊富に掲載し、持続可能な開発目標（SDGs）の意義への理解を促進** ●持続可能な開発目標（SDGs）と歴史の関連を意識できる**「未来に向けて」**を、特設で２か所、コラムで63か所設け、人権獲得に向けた取り組みや、過去に行われた環境保全、自然災害への対策などについて積極的に取り上げている。歴史上のさまざまな取り組みを知ることで、SDGsへの理解が深まるように配慮している。（p.39、49、93、巻末2など全65か所）	おもに 特色４p.41-44

帝国書院『社会科 中学生の歴史』　特色一覧
①教育基本法との対応

教育基本法第二条	特に意を用いた点や特色　※（青字）は教科書のページ	内容解説資料での特色と掲載ページ
第五号 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。	**各時代の地域の営みや政治・経済と結びついた文化を豊富に紹介し、日本の伝統と文化への理解を促進** ●特設**「歴史を探ろう」**、コラム**「地域史」**では、歴史の主要な舞台とは異なる地域事例を紹介し、各地の文化や産業の理解を促し、当時の社会の様子についてさまざまな視点で捉えることができる。（「歴史を探ろう」：p.82-83、216-217、260-261など全11か所/「地域史」：p.112、148、201など全16か所） ●**各時代の文化史**を、原則１単元４ページにわたって紹介し、文化財などの写真を豊富に掲載している。また、政治・経済と文化を結びつけた本文から、歴史的な背景を踏まえて、日本の伝統と文化への理解を深めることができる。（全編） ●日本と世界のつながりが重視される単元に、特設**「世界とのつながりを考えよう」**を設け、日本の歴史に関連する世界の動きを理解することで、国際的な視野に立って自国の風土や特色を捉えることができる。（p.44-45、50-51、78-79、110-111、168-169、172-173 全６か所） ●古代から現代まで、**琉球とアイヌ民族について一貫して記述**することで、独自の歴史や文化への理解を、尊重する態度を養える。（p.88-89、130-131、196-197など全13か所） ●**「歴史を探ろう　日本の領土画定と近隣諸国」**では、近隣諸国との歴史的経緯を丁寧に記述し、それに関する開国以来の日本政府の取り組みが国際法に則ったものであることが理解できる。（p.286-287）	おもに 特色1p.5-22 特色２p.23-28